



鹿島の郷

鹿島の郷月報
第28号(平成28年5月31日)
浜松市天竜区二俣町
南鹿島36-1-2
電話 053-925-5019
FAX 053-925-8369

医療法人社団
静寿会

五月五日は 端午の節句

端午の節句は奈良時代から

伝わる風習です。もともとは菖蒲(シヨウブ)や蓬(ヨモギ)を軒先にさして邪気を祓う日だったそうです。武士の間で尚武(しょうぶ) 武士をたつとぶ)の気風が強く、「菖蒲」と「尚武」をかけて、端午の節句を尚武の節句として男の子の誕生や成長を祝う行事として認識されていったと言われているそうです。

新茶の季節

新茶の美味しい季節となり

ましたが、なぜ新茶が美味しいと言われているのか知っていますか？

新茶Ⅱ 一番茶。二番茶、三番茶よりも栄養分が豊富で、緑茶のうまみ成分である「テアニン」という物質が二番茶の三倍以上！渋み成分の「カテキン」「カフェイン」が少なくすっきりさわやかな味わいも楽しめるからなのです。

【2階】 新茶会

開催いたしました。

皆さんに職員が抹茶を点て、お茶請けにお饅頭を召し上がっていただきました。

皆さん、「いい香りね」「美味しいね」と大変喜んでいただきました。

お茶は健康に良いと知られていますが、抹茶もとても体にいいのです。茶葉を擦り潰して粉にし、体内にまるごと取り入れる

為、茶葉に含まれる豊富で良質な栄養素をすべて取り入れることができます。

抹茶の中のテアニン含量は特に多く、気分をやわらげ、リラクゼーション効果があるそうです。

美味しく体良くて、リラックスできるなんてまさに魔法の飲み物ですね！



2階では、新茶の季節ということで、新茶会を

【3階】 柏餅作り

3階では、柏餅作りをしました。柏の葉は新芽が育つまでは

古い葉が落ちない事から「子孫繁栄(家系が途切れない)」という縁起を担いだものとされ、端午の節句に食べられています。

柏餅の生地で餡子を挟み、柏の葉で巻いていただきました。柏の葉のいい香りがフロアに広がりました。

職員手作りの杵と臼でお餅つき！杵から伸びたように見えるのはビニール紐。皆さん思わず力が入り、「よいしょ！」の掛け声も出てとても盛り上がりました。



6月の 行事予定

3階：シャボン玉遊び

の開催を予定しております。お楽しみに！

2階：てるてる坊主の
おやつ作り